

日本弁理士協同組合テニス大会報告

テニス同好会 船津 暢宏

〈4年ぶりのテニス大会〉

5月20日(土)に東京都昭島市の昭和の森テニスセンターで日本弁理士協同組合(以下「組合」)主催のテニス大会が4年ぶりに開催されました。新型コロナウイルス蔓延の影響で、この3年間はテニス大会が中止となっていましたので、久々の大会に感慨もひとしおです。

この組合テニス大会は、組合の福利厚生事業の一環で、30年以上の歴史がある大会です。特に今年は組合創立50周年の記念大会ということで、主催者側と参加チームのリーダーが準備のために会合を重ね、開催に至りました。

そもそも、組合テニス大会は、春秋会、PA会、弁理士同友会、南甲弁理士クラブ、無名会、稲門弁理士クラブ、弁理士クラブ(弁ク)の7つの会派が対抗するダブルス2組による試合形式になります。

その中で、春秋会、PA会、弁クが2チームを出して計10チームで順位を争うものです。

しかしながら、コロナ前から稲門弁理士クラブが不参加となり、本年は南甲弁理士クラブも不参加となり、有志による混成チームを2チーム編成して対応しました。

〈弁クチームの活躍〉

弁理士クラブのテニス同好会は、昭和59(1984)年に発足したと伺っております。初代の代表は、黒田博道先生で、私も1990年前後からテニス同好会に参加させて頂いております。

今年の弁クの大会参加メンバーは、Aチームが、須藤修三先生、北川雅章先生、北川佐知子さん(北川先生の奥様)、村野直仁先生、根岸勇太先生、石川幸代先生で、Bチームが、小平哲司先生、岡田賢治先生、森山隆先生、高山直子先生、三宅彩先生、船津知華さん(私の娘)と私で、計13名となりました。

結果は、Aチームが優勝、Bチームが7位でした。そして、MVPは弁クAチームから根岸先生が獲得されました。Aチームの優勝はコロナの中断を除くと3連覇となります。Bチームは、楽しく怪我無くをモットーに毎回参加しています。

その後、立川駅の近くで弁クのメンバーによる懇親会を開催し、弁クの幹事長の濱田百合

子先生（本来、テニス同好会のメンバー）にも参加頂き、大いに盛り上がりました。

〈テニス大会の課題〉

今年は、稲門弁理士クラブに加えて南甲弁理士クラブも不参加となり、組合創立50周年記念大会ではありましたものの、全ての会派が揃わず、誠に残念です。これは、会派の結束力が低下していることに他なりません。

そのような状況下で、弁クは、会派の中で最も多い13名が参加し、混成チームの編成にも貢献ができたと自負しております。今後も、テニス大会の継続的な運営に弁クとして協力して参りたいと考えています。

〈新人勧誘〉

以前は、西武池袋線の練馬高野台駅から徒歩約10分の富士見台テニスクラブのレンタルコート、または、京王線中河原駅から徒歩約3分の府中テニスクラブのレンタルコートで練習会を行っていましたが、新型コロナの影響で、現在は府中テニスクラブで主に練習会を行っています。

現在、週1でテニスをされている方、学生時代にテニスをしていて再開したいと考えている方は、是非練習会に参加してみてください。練習後には自由参加の懇親会がありますし、テニス大会に参加できれば、より一層テニスライフが充実したものになると思います。

また、弁理士試験を終え、テニスを始めてみたいとお考えの方も、一度練習会に参加してみてください。テニスの楽しさを知って頂ければ幸いです。

来年の大会に向けて、出場メンバーを募集中です。大会でプレーしたいとお考えの方、是非ご入会ください。

最後に、日頃、弁理士クラブの皆様には予算、その他の支援を頂き、大変感謝しております。今後も皆様の更なるご支援を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

*テニス同好会に興味がある方は、船津（nfunatsujp@gmail.com）までメールください。練習会等の情報を配信します。

写真

2023 年大会出場全メンバー



2023 年弁ク出場メンバー

